お茶の水女子大学グローバル文化学環 × P782 プロジェクト × スコブル工房

NEPAL 支援チャリティ上映会

―多様な視点で現地を見る

『オロ』

（岩佐寿弥監督作品、108 分、2012 年、日本）

ゲスト：宗田 勝也さん

（難民ナウ！代表）

各会場で募金箱を設置するなどして寄付を呼びかけます。
募金は、50% を地元のコミュニティラジオ、25% を UNHCR、
25% をネパール地震緊急支援の会に寄付します。

P782 プロジェクトは、全国の大学生が一人ひとりにできる難民問題への〈関わり方〉を考えようと、2014 年 4 月に、UNHCR（国連難民高等弁務官）駐日事務所の協力を得てスタートした取り組みです。今回、『オロ』の製作・配給会社スコブル工房の協力のもと、ネパール支援のチャリティ映画上映会を各地で行うことになりました。

映画は、6 歳のときに、チベットからインドに逃れた少年の日常を淡々と描きつつ、チベットが抱える問題を静かに訴える作品です。映画の後半で、少年は、監督とともにネパールへ希望を探す旅に出ます。そこで彼は、同じ境遇の難民たちと出会い、家族のような温かさに触れて心の扉を開いていきます―。

チベットの問題がメインテーマであるこの映画を選んだ理由は 3 つあります。（1）アジアの中でも最貧国の一つと言われながら、難民を受け入れてきたネパール（2）地震のあと、さらに見えにくくなる難民の存在（3）インドや中国でも大きな被害が出ている現実―に思いをはせたいと考えたことです。

6月18日（木）16:40～18:10

共通講義棟 2 号館 102 室

関心を持った方は・・

Facebook “P782” ページへ！

mail:uchiyama2275m@yahoo.co.jp

（担当・内山）

P782 プロジェクトは、
UNHCR 駐日事務所の
協力事業として
行われているものです。

UNHCR
The UN Refugee Agency